

## 2025年度 社会人入学試験合格者の皆さん

日本女子大学文学部日本文学科

合格おめでとうございます。

教員一同、皆さんの入学を心待ちにしています。

日本文学科から、入学までの間に、下記の課題を出します。

どうぞ頑張って取り組んでください。

### 【課題】

①～⑭から1冊を選び、それを読んで、そこにどのようなことが書いてあったか、どのようなことが学べたかを、2000字（原稿用紙5枚）程度で書きなさい。

\*対象書籍は、各自で購入するか、図書館で借り出してください。

\*感想は不要です。

\*書籍からの引用は最小限にとどめましょう。また、インターネット上に記載された内容の引き写し等も避けて、自分の言葉で書いてください。

\*B4判原稿用紙使用、縦書き、手書きを原則とします。

（Microsoft wordなどのワープロソフトを用い、印字したのも可〈A4判でも可。⑤⑥⑬については横書きも可。ただし、⑭は、横書き、ワープロソフトによる印字打ち出しとする）

- ① 小西甚一『古文の読解』、ちくま学芸文庫、1620円
- ② 藤原克己監修・今井上編『はじめて読む源氏物語』、花鳥社、1,800円
- ③ 小川剛生『徒然草をよみなおす』、ちくまプリマー新書、880円
- ④ 福田安典『医学書のなかの「文学」江戸の医学と文学が作り上げた世界』、笠間書院、2,376円
- ⑤ 小野正弘『オノマトペ擬音語・擬態語の世界』角川ソフィア文庫、968円
- ⑥ 川添愛『ヒトの言葉 機械の言葉 「人工知能と話す」以前の言語学』、角川新書、990円
- ⑦ 加藤周一『日本文学史序説（下）』、ちくま学芸文庫、1,512円
- ⑧ 安藤宏『日本近代小説史（新装版）』、中公選書、1,700円
- ⑨ 二畳庵主人・加地伸行『漢文法基礎 本当にわかる漢文入門』、講談社学術文庫、1,782円
- ⑩ 吉川幸次郎『中国文学入門』、講談社学術文庫、924円
- ⑪ 金谷治『中国思想を考える』、中公新書、814円
- ⑫ 周作人著、木山英雄訳『日本談義集』、平凡社、3300円
- ⑬ 白井恭弘『外国語学習に成功する人、しない人—第二言語習得論への招待』、岩波書店、1,430円
- ⑭ 小熊英二『基礎からわかる論文の書き方』、講談社現代新書、1,200円

### 【提出先（郵送）】

〒112-8681

東京都文京区目白台2-8-1

日本女子大学文学部日本文学科

\*封筒に「入学前課題在中」とお書きください。

【提出期限】

**2025年2月28日（金）**

提出されたレポートは、4月中にコメントを付けて返却します。

\* 本課題に質問等がある場合には、以下のアドレスに、メールで問い合わせてください。

f\_nichibun@fc.jwu.ac.jp（日本文学科のアドレス）

\* 送信の際には、[件名]として、「社会人入学予定者より」と示してください。



日本文学科公式マスコット・にちぶんちょう「さくら」